



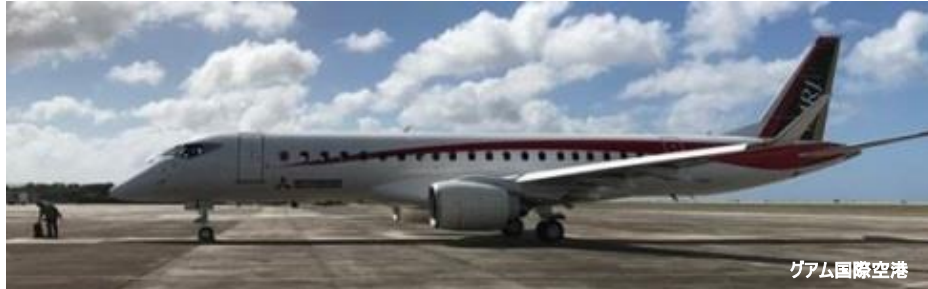
出発前(県営名古屋空港)



“Program Update”

飛行試験機 3 機目 米国の飛行試験拠点へ

現地時間 12/19(月)、飛行試験機 2 号機が米国ワシントン州モーゼスレイクの飛行試験拠点であるグラント・カウンティ国際空港に到着しました。先に渡米した飛行試験機初号機と 4 号機に次ぐ、3 機目のフェリーフライトとなりました。



グアム国際空港



マーシャル諸島マジュロ国際空港

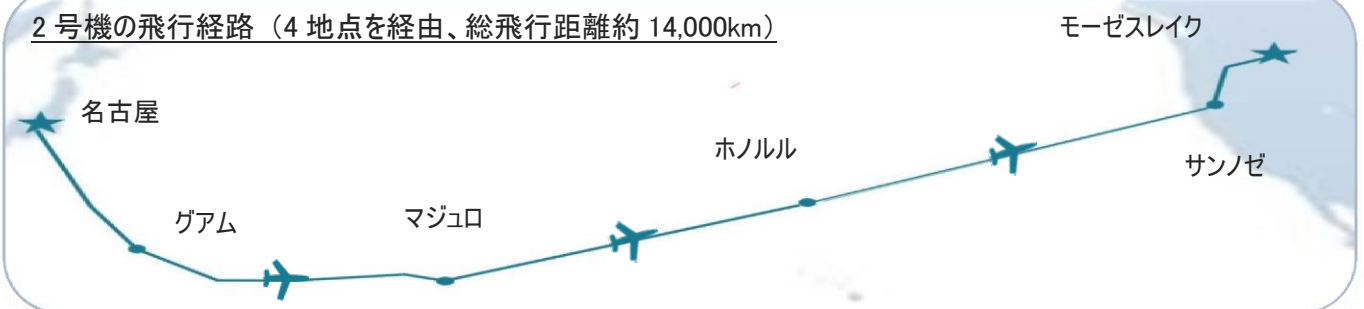
Did you know?

MRJ のフェリーフライト中、機内には、パイロット以外にも機体後方に着席し、複数のモニター画面を監視するエンジニアたちが搭乗します。彼らは、MRJ の速度や姿勢、機体の温度や振動などの様々なデータが正常に推移しているかを確認し、安全なフライトのサポートをしています。



グラント・カウンティ国際空港で並ぶ飛行試験機初号機(手前)、2号機(中央)、4号機(奥)

2 号機の飛行経路 (4 地点を經由、総飛行距離約 14,000km)



“Hot Topic”

Introducing MRJ at Moses Lake

現地時間 12/4(日)の午後、グラント・カウンティ国際空港内の飛行試験拠点であるモーゼスレイクフライトテストセンター(MFC)の格納庫で、近隣地域の皆さまや地元企業、空港関係者、職員の家族など約 170 名を招き、MRJ 飛行試験機初号機と 4 号機の見学会を実施しました。日頃ご支援いただいている皆さまへの感謝の気持ちも込めて開催したものです。来訪者からは、MRJ 機体の見学ができた喜びや機体の美しさを褒めるお言葉など、多数の感想をいただきました。

